町職員で結成したドローンプロジェクトチームが始動

知多中部広域事務組合と操縦合同訓練を実施！

東浦町では、防災力の向上及びシティプロモーションを目的として県補助金を活用しドローンの導入及び操縦者の資格取得をしました。

災害時に、がけや法面の崩壊、河川の氾濫等を上空から撮影し被害状況を正確に把握することにより、状況に応じた災害対応ができるようにします。また、平時には町内のイベント等を撮影などに活用し、町内外へ町の魅力を発信します。

ドローン活用プロジェクトチームは町職員で参加希望のあった7課8名で構成され、定期的な操縦訓練を行い操縦者の資格取得拡大や安全な飛行を目指します。

■ドローンを活用した活動協定の協定式

●内容 ドローンを活用した活動全般を支援していただくため、多くの自治体や警察・消防と協定を締結しているドローンスクール「株式会社D S A」と活動協定を締結します。

●とき 2024年12月6日(金曜日) 10時～11時

●ところ 東浦町役場本庁舎2階 応接室

●参加者 ・東浦町長 日高 輝夫
・株式会社D S A 代表取締役社長 梅原 丈嗣(うめはら たけし)氏
・株式会社D S A 岐阜校代表 松井 浩二(まつい こうじ)氏

■令和6年度知多中部広域事務組合・東浦町ドローン操縦合同訓練

●内容 災害時にスムーズにドローンを使用できるよう、ドローンスクール「株式会社D S A」の指導の下、基礎的な操縦などを習得する合同訓練を行います。

●とき 2024年12月9日(月曜日) 9時30分～16時30分まで

●ところ 知多中部広域事務組合消防本部(半田市東洋町1丁目6) 3階講堂及び屋内訓練場

●参加者 ・ドローン活用プロジェクトチームメンバー
・知多中部広域事務組合
・株式会社D S A 代表取締役社長 梅原 丈嗣(うめはら たけし)氏

■問い合わせ

東浦町DX推進課 ☎0562-83-3111(内線237) 担当：山本